



がん検診精度管理調査結果について

県内の市町村で実施されているがん検診について精度管理調査を行い、宮城県生活習慣病検診管理指導協議会での審議を経て、平成20年度の調査の結果がまとまりましたので、その概要を公表します。

【がん検診精度管理調査の趣旨】

がん検診事業の質の確保を図ることは極めて重要であり、その徹底により、早期のがんをできる限り多く発見し、同時に不必要な精密検査を減らすことができます。

そのため、市町村で実施されているがん検診について、市町村と市町村がその実施を委託している検診実施機関に関する各種指標の調査を実施するものです。

【調査対象年度】

平成19年度実施分(肺がん検診は平成18年度実施分)

【調査項目, 評価の基準・方法】

厚生労働省が設置した「がん検診事業の評価に関する委員会」において検討され, 平成20年3月にまとめられた「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方についてーがん検診事業の評価に関する委員会報告書ー」によるチェックリストに基づくものです。

調査結果を評価するために, 宮城県生活習慣病検診管理指導協議会の審議を経て, 基準と方法を定めています。

【市町村の評価に関して】

(1) 評価項目

①検診対象者, ②受診者の情報管理, ③要精検率の把握, ④精検受診の有無の把握と受診勧奨, ⑤精密検査結果の把握, ⑥検診機関の委託(さらに大腸がん検診にあっては, 検診方法), の内容の22~23項目に, 精密検査受診率を加えた計23~24項目を調査対象としています。

(3) 評価方法

市町村から提出のあった評価項目への回答に基づいて、次の方法で評価しています。

- A:「基準」を全て満たしている。
- B:「基準」を一部満たしていない。(1～4項目満たしていない。)
- C:「基準」を相当程度満たしていない。(5～8項目満たしていない。)
- D:「基準」から極めて大きく逸脱している。(9項目以上満たしていない。)
- E: 回答がない。

(4) 評価結果

(市町村数)

	平成20年度					平成21年度				
	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	大腸がん	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	大腸がん
A	19	21	17	23	18	13	16	11	13	13
B	17	15	19	13	18	22	20	21	21	22
C						1		4	2	1
D										
E										

※平成20年度の市町村別の評価は、[こちら](#)を御覧ください。

がん検診精度管理調査結果一覧(平成19年度検診実施分)

	市町村名	胃がん検診	子宮がん検診	肺がん検診	乳がん検診	大腸がん検診
1	白石市	A	A	A	A	A
2	角田市	A	B	A	A	A
3	蔵王町	A	A	A	A	A
4	七ヶ宿町	B	B	B	B	B
5	大河原町	B	B	B	B	B
6	村田町	A	A	B	A	B
7	柴田町	B	A	B	A	B
8	川崎町	A	A	A	A	A
9	丸森町	B	B	B	B	B
10	塩竈市	A	A	A	A	A
11	名取市	A	A	A	A	A
12	多賀城市	A	A	B	A	A
13	岩沼市	A	A	A	A	B

(3) 評価方法

- 対象となる検診実施機関から提出のあった評価項目への回答に基づいて、次の方法で評価しています。
- A:「基準」を全て満たしている。
 - B:「基準」を一部満たしていない。(1～4項目満たしていない。)
 - C:「基準」を相当程度満たしていない。(5～9項目満たしていない。)
 - D:「基準」から極めて大きく逸脱している。(10項目以上満たしていない。)
 - E: 回答がない。

(4) 評価結果

(検診実施機関数)

	平成20年度				
	胃がん	子宮がん	肺がん	乳がん	大腸がん
A	2	12	3	5	5
B	3	3	3	3	5
C	1		1	2	1
D					
E					
評価対象 機関数	6	15	7	10	11

※各検診実施機関からの回答に基づいて評価しています。各検診実施機関の評価は、[こちら](#)を御覧ください。